

「宍道湖・中海の水環境と住民参加による環境保全」

【主催：島根大学プロジェクト研究推進機構 重点研究部門

「汽水域の自然・環境再生研究拠点形成プロジェクト」】

【共催：米子湾の自然再生に向けた勉強会】

期日

2005 年 11 月 20 日（日）

会場

松江市総合文化センター大会議室
（プラバホール）

参加費：無料

住民のみなさま、ぜひおいで下さい！！

この公開セミナーは島根大学プロジェクト研究推進機構の下に置かれた4つの重点研究部門の1つ、「汽水域の自然・環境再生研究拠点形成プロジェクト」が主催するものです。

この度の公開セミナーは「水環境評価と地域連携推進プロセス構築チーム」が担当し、水環境の評価手法のあり方と住民参加の方法について研究報告を行います。

当日は沢山の住民の方々にご参加頂き、私たちの研究内容についてご質問を頂きたいと思っております。あわせて、宍道湖・中海の自然再生に向けた住民参加のあり方についても意見交換を行います。

住民の方々のご来場をお待ちしております。



プログラム

開会 13 : 30 閉会 16 : 30

■趣旨説明 チームリーダー 相崎守弘（島根大学生物資源科学部 教授）

■プロジェクト全体説明 プロジェクトリーダー 國井秀伸（島根大学汽水域研究センター センター長／教授）

第1部 宍道湖・中海流域環境データベースの構築と住民参加

- 都筑良明（島根大学汽水域研究センター 研究員）「宍道湖・中海流域環境データベース」
- 中山大介（島根大学汽水域研究センター 研究員）「GIS（地理情報システム）を利用した流域管理」
- 作野広和（島根大学教育学部 助教授）「参加型調査による流域環境評価の意義と成果」
- コメント 船越元熙氏（NPO法人 豊潤な海・中海みらい21 理事長）・柏井 光氏（NPO法人まちづくりネットワーク島根 専務理事）

第2部 宍道湖・中海の水質保全

- 清家 泰（島根大学総合理工学部 助教授）「宍道湖・中海における水質の長期変動」
- 奥村 稔（島根大学総合理工学部 教授）「水質指標のあり方」
- 相崎守弘（島根大学生物資源科学部 教授）「湖沼水質評価の問題点」
- コメント 竹下幹夫氏（財団法人宍道湖・中海汽水湖研究所 事務局長）・石飛 裕氏（島根県保健環境科学研究所 主査）

会場地図

交通案内

※駐車場には限りがございます
なるべく公共交通機関をご利用下さい



- 鉄道・・・J R 松江駅より 1.0km
（徒歩 13 分、バス南循環線外回り 6 分）

- バス（松江駅より）
 - 1 番乗り場：南循環線外回り（松江市営バス、文化センター東入口下車）
 - 4 番乗り場：八重垣行（一畑バス、美月下車）
 - 5 番乗り場：竹矢行・馬湯行（松江市営バス、文化センター入口下車）、米子行（日ノ丸バス、文化センター東入口下車）

<http://www.web-sanin.co.jp/matsue/plover/access/index.html>

お問い合わせ先

〒690-8504 松江市西川津町 1060

相崎守弘（島根大学生物資源科学部 教授）

●電話：0852-32-6582 ●FAX：0852-32-6582

●E-mail：aizaki@life.shimane-u.ac.jp